- $egin{array}{ccc} 1 & \mathsf{UV} & \mathsf{UV$
- (1) $A=\begin{pmatrix}2&4\\-1&-1\end{pmatrix}$, $E=\begin{pmatrix}1&0\\0&1\end{pmatrix}$ とするとき , $A^6+2A^4+2A^3+2A^2+2A+3E$ を求めよ .
- (2) 四角形 ABCD を底面とする四角錐 OABCD を考える . 点 P は時刻 0 では頂点 O にあり , 1 秒ごとに次の規則に従ってこの四角錐の 5 つの頂点のいずれかに移動する .

規則:点 P のあった頂点と 1 つの辺によって結ばれる頂点の 1 つに , 等しい確率で移動する .

このとき,n 秒後に点P が頂点O にある確率を求めよ.